

事務事業名		児童センター運営事業		目標設定日	平成31年3月1日
				部・局	子ども部
総合計画体系	基本政策	1	未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり	課・室	子育て課
	政策	02	子育て支援の推進	係	青少年未来係
	施策	01	子育て支援策の充実	内線電話	357
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	3款	民生費	未計上	
	項	2項	児童福祉費	実施期間	
	目	2目	放課後児童対策費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	中野市内に住所がある児童	健全な遊び場を与え、非行防止や健全な育成活動を図る。	
現状・課題	登録児童数が増加していることに加え、保護者のニーズが多様化しているため職員の業務負担が増えている。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野市児童センター条例	
事務事業概要	児童等に健全な遊び場を提供し、児童の自主性、社会性、創造性などを高めるなど、児童の健全育成を図る。		
平成31年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量
	中野児童センターの運営		開館日288日
	平野児童センターの運営		開館日288日

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	予算額	当初予算	円		8,491,000	8,658,000
補正予算		円				—
合計		円		8,491,000	8,658,000	8,708,000
決算（見込）額 A			円	8,286,425	8,658,000	—
財源内訳	国庫支出金	円		17,000	17,000	17,000
	県支出金	円		16,000	17,000	17,000
	市債	円				
	その他特定財源	円				
H31は予算額	一般財源	円		8,253,425	8,624,000	8,674,000
正規職員数			人	0.39	0.40	0.40
人件費 B			円	2,515,110	2,573,600	2,573,600
総事業費 A+B			円	10,801,535	11,231,600	11,281,600
市民1人当たりコスト			円	250	263	264

成果指標	アウトカム	方向	平成29年度		平成30年度		平成31年度		
登録児童が利用した割合		維持	目標	100	%	100	%	100	%
			成果	100	%	100	%	—	
登録児童数		維持	目標	230	人	230	人	230	人
			成果	228	人	272	人	—	
成果指標と目標値を設定した理由	登録した児童がすべて利用できるよう、また、該当する児童すべてが登録できるようにするため。								

平成31年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	課題に対する対応を検討する。安心安全な居場所を確保し、保護者の就労を支援するとともに、児童の健全育成を図る。						

